

## 2023年度 久留米大学 前期理系 第2問

**問題** どの目も等しい確率で出る1個のサイコロを1回投げ、出た目が3の倍数ならば2点が加点され、3の倍数でなければ1点が減点されるゲームをくり返し行う。最初の持ち点を0点とするとき、

(1) 3回目のゲーム終了時に0点となる確率は  $\frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}}$  である。

(2) 6回目のゲーム終了時にはじめて0点となる確率は  $\frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソタチ}}}$  である。

(3) 3回目のゲーム終了時に0点になり、9回目のゲーム終了時に2回目の0点となる確率は  $\frac{\boxed{\text{ツテト}}}{\boxed{\text{ナニヌネ}}}$  である。

(4) 9回目のゲーム終了時にはじめて0点となる確率は  $\frac{\boxed{\text{ノハヒ}}}{\boxed{\text{フヘホマ}}}$  である。

S\_kurume2023A\_02.pbm